



ニック先生とお別れ

隅照燈

その立場立場でなくてはならぬ人になる

発行
平戸市立平戸小学校
文責 校長 永田健治

児童数 314名
教職員数 37名

創立152周年



発行：平戸市立平戸小学校 〒859-5121 平戸市岩の上町1509番地 TEL：0950-22-9230
E-mail：hirado-es@hirado.ed.jp ホームページ：「平戸市立平戸小学校」で検索



今年45日間

明日から夏休み！

思い出に残る夏休みに

明日から平年より3日長い45日間の夏休みが始まります。

夏休みにしかできない体験や学びを通して、子供たちが心身共に大きく成長する姿を楽しみにしています。



大人の対応によって

今年度の一学期を振り返って、子供たちの命に関わる大きな事件、事故なく過ごせたことを素直に喜んでいきます。

PTA本部役員の皆様、保護者の皆様、地域の方々との共通理解のもと連携・協力して子供たちの教育に携わっていただいたおかげと感謝しております。心からお礼申し上げます。

学校では「3ボウ」(暴力・暴言・妨害)については教職員が見逃さず、指導してきます。



した。生徒指導もいろいろありました。

子供ですの間違ったことをするのは当たり前です。繰り返し、繰り返し指導を続けてきました。

本校の子供たちのいいところは、時間がかかる子もいますが、最後には、自分の行動をきちんと振り返ることができることです。

また、保護者の方が対応する姿を子供に示すことで、子供がことの重大さを理解できていることです。

しかし、全国に目を向けると本校のようではない地域もあるようです。



先日、報道された記事に、子供同士の昼休み時間のトラブルで友達の顔を殴ってしまった、殴られた子供は顔が大

きく腫れ上がる出来事が紹介されていました。

学校は双方の子供から話を聞き、殴った子も自分の非を認めました。その後、双方の保護者が来校しました。

ところが、けがをさせてしまった子の保護者は「担任がいなかったことが原因ですね。」

謝罪はなく、担任の批判を始めました。けがをさせられた側の子の保護者も、学校側も言葉を失いました。

：という記事です。学校も当然再発防止の手立てを考えなければなりません。が、「一番大切なこと」は、子供自身が「自分のしてしまったことを振り返ること」です。

特に相手にけがをさせてしまったらその事実と向き合う必要があります。相手はどんな思いをしたのか、どうすれば良かったかなどを大人と一緒に考えることが、子供にとって大切な学びとなります。けがの原因を担任不

在にすり替えてしまう

と、子供は自分自身の行動を振り返る機会を失い、自分の行動は正しかった、誰かがかばってくれる、と大きな勘違いをすることにつながります。

大人の対応によって子供の未来は大きく変わります。

教職員にも、体罰Ⅱ傷害罪。子供の心に響く、心に届く伝え方や関わり方を磨くよう指導しています。

通知表の見方

【学習の様子】は目標に準拠した評価、いわゆる絶対評価を取り入れています。

絶対評価とは、学級集団の中での相対的な位置づけとは関係なく、児童一人一人の学習状況を、学習指導要領に示す目標に照らし、達成度で評価します。

「◎」十分達成しているものと判断されるもの(90%以上)、「○」概ね達成して



いると判断されるもの(90%未満、70%)、「△」(70%未満)の三段階で評価したものです。各評価の人数は決まっています。90%以上達成していれば、人数に関係なく「◎」の評価となります。絶対評価では、子供の個々の能力や成長を重視し、公平な評価を行うことが目的とされています。

【生活の様子】は各項目の目標と照らし合わせ、子供の様子について観察による個人内評価を取り入れています。個人内評価とは、他者との比較ではなく、子供ごとのよい点や可能性、進歩の状況などを積極的に評価します。

「◎」「○」「△」で行いますが、あくまでも個人内評価ということで、一学期は、その子のなかで「特によい」の「◎」は多くても4個から5個くらいにしています。二学期からは意欲を高めていくために、「◎」の上限を増やしていく予定です。